

応募 Q&A

Q. 現在、大学に在籍していません／指導教員にあたる人がいません。応募書類のうち、「指導教員の推薦状」はどのような人を書いてもらえばよいですか。

A. 直前に在籍していた大学で、あなたが専攻していた分野に関わる、あなたのことをよく知っている大学教員に書いてもらってください。

Q. 応募時点で未渡日のため、提出書類の(12)在留カードのコピー（表裏）が提出できないのですが、どうすればよいですか。

A. 応募時点で未渡日の場合は、応募書類として提出する必要はありません。入国後に提出してください。

Q. この奨学金に採用されなかったとしても、京都大学に入学することは可能ですか。

A. 可能です。奨学金の採用と、大学院入試の可否は無関係です。

Q. この奨学金以外のほかの奨学金にも応募したいのですが。

A. 京都大学を通じて応募する奨学金については、一度に複数の募集に応募することはできません。また、一般的な奨学金応募は、通常、入学後になります（一部、既に合格が決定した入学予定者を募集対象に含む場合があります）。選考の結果、AFLSP 奨学生として不採用だった場合には、他の奨学金の応募について入学を希望する研究科に問い合わせてください。

Q. どのような学生が採用されやすいですか。

A. 本奨学金の趣旨、応募資格及び選考基準をご確認いただき、BXAI や AFLSP ウェブサイト (<https://www.aflsp.kyoto-u.ac.jp/>) をご参照ください。

Q. 奨学金はいつからもらえますか。

A. 奨学生が京都大学大学院の正規課程に入学した月から支給されます。奨学生本人が日本で開設した口座に振り込まれますので、受給開始前に日本の銀行等で口座開設手続きを行ってください。

Q. 今回の奨学金に採用されなかった場合、来年度も応募できますか。

A. 来年度の奨学生募集予定については未定ですが、実施する場合は応募できます。ただし、2021年10月もしくは2022年4月に京都大学大学院の正規課程に入学した学生は応募対象外になります。

Q. AFLSP 奨学生となることが決定しましたが、その後、申請書に記載した進学予定先とは異なる研究科・課程に入学することになりました。奨学金を受給することは可能でしょうか。

A. 京都大学選考委員によって再度協議等を行い、受給資格があるかどうかを決定します。京都大学以外の大学に入学した場合や、京都大学大学院の正規課程以外に入学した場合などには、受給資格は取り消されます。

Q. 大学院の正規課程に入学する前に研究生として在籍する場合、応募は可能ですか

A. 研究生として在籍したのち、2021年10月もしくは2022年4月に京都大学大学院の正規課程に入学するのであれば、AFLSP奨学金に応募することができます（AFLSP奨学金は研究生在籍時には支給されません）。研究生として入学する方法については希望する研究科にお問い合わせください。

参考ウェブサイト

- ・ 京都大学：外国人入学希望者向けの京都大学への留学案内
http://www.kyoto-u.ac.jp/ja/admissions/undergrad/ryugaku_annai
- ・ 日本学生支援機構：留学生支援
<http://www.jasso.go.jp/ryugaku/index.html>
- ・ 百賢亜洲研究院（Bai Xian Asia Institute Limited）
<https://www.bxai.org/>
- ・ 京都大学：アジア未来リーダー育成奨学金プログラム
<http://www.aflsp.kyoto-u.ac.jp/>